

群馬県地域密着型サービス連絡協議会 役員会 議事録

開催日 平成28年 2月22日(月) 13時30分～		書記 佐塚		
開催場所 群馬県社会福祉総合センター 2F 202 会議室				
出席者) 恩田 三俣 上野 高橋 伊藤 橋本 多胡 佐塚 松原 平川 櫻場 井上	東部) 秋草 鬼形 荒川 清水	西部) 新井 松村 飯塚 忌部 小池	南部) 阿久津 森田 荻野 竹内 佐藤	中北部) 金井 舛原 熊切 小島 内藤
検討事項		議事結果		
3/3 相談拠点研修会	<p>13時開始、前橋市課長ご来賓確定(三俣副会長依頼済)、県も来賓あいさつ頂く(事務局から依頼を出す)</p> <p>桐生市包括の参加の件、無料でオブザーバー参加扱いについて連絡する(荒川)</p> <p>当日の担当(確認済み。受講料は支払いますとの事で確認しました)</p> <p>受付: STK 運営委員担当(高橋部長調整)</p> <p>(受講料 3000 円、登録事業所には 1 枚は無料で配布、2 枚目以降からは 500 円)</p> <p>司会: 三俣</p> <p>事務局準備: 受付簿、修了証</p> <p>・・・修了証に氏名と共に事業所名も付記されているが今後も継続する。</p> <p>説明担当: 荻野、飯塚</p> <p>修了者登録の締め切り: 3/31 とする。</p>			
3/3 認知デイ懇談会	<p>9時半役員集合(お弁当を準備します)</p> <p>会長説明(会概要、認知症ケア、相談拠点、交換研修など)</p>			
2/25,26 リーダー研修	<p>46名参加見込み。</p> <p>会場係: 多胡、橋本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講師謝礼金の変更</li> <li>来年度以降は補助金の金額が下げられた為、新任者研修及びリーダー研修は会費を徴収する方法も検討が必要</li> </ul>			
5/27 定期総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度報告、計画(各部長、各ブロック長)・・・3/20までに事務局に提出。</li> <li>各ブロックの事業報告と計画は事務局より、様式データを送ります。(各ブロック統一)、会則改定・・・認知症デイの会費設定を記載する 5000 円。</li> <li>名誉会長のオブザーバーを追加</li> </ul> <p>午後1時開始</p> <p>来賓挨拶(県、県社協)</p> <p>事業決算報告 事務局長</p> <p>監査報告 櫻場監事(阿久津連絡)</p> <p>事業計画 会長</p> <p>収支予算 事務局長</p> <p>部長報告計画 各部長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブロック会議(部屋とれるか要確認)</li> <li>講演会をどうするか??</li> </ul>			

8/18, 19

小規模多機能・グループ  
ホーム大会

- ・地域包括ケア
- ・介護医療の連携
- ・藤川氏・・・→会長より確認する。
- ・林田氏
- ・竹重氏
- ・質、ケアのあり方

講演が決まり次第、各会員にお知らせする。予定（3月末頃まで）

（今年の実施内容等について各役員から出たアイデア）

- ・接遇（おもてなし、パフォーマンス）講演会（ディズニー流儀）
- ・これからの介護保険（厚労省）
- ・ここ1～2年は内容は大きく変えず、今のものをしっかり固めるとき。新しいことよりも学校連携、営業、周知に力をいれるべき。
- ・中学生高校生にむけて大学生から PR
- ・企業人事への情報発信（介護離職の件）
- ・虐待防止
- ・リスクマネジメント（保険会社）
- ・認知デイ寄りの内容（山下氏）
- ・事業所向けのセミナーの時間（ようざん、じゃんけんぽんの考え方。制度改正にむけたビジョン）
- ・ボケー座
- ・若年認知症の当事者の話（企業で働いている）
- ・講演、事例発表の他にもう一本・・・人材確保（介護していても働いている。働いている人の声）
- ・レクリエーション、コミュニケーション
- ・学生向けの内容（大学の先生）
- ・フォトコンテスト、中学校に行って魅力発信（老施協）
- ・一般の方を誘導できる内容
- ・1日目介護職員向け、2日目一般向け（市民講座）
- ・一般向けと専門職向けを同時間進行にすると、両者を対象としやすい。
- ・事例発表のテーマ決めるなど一般にもわかりやすく。
- ・パネルディスカッション、シンポまたは討論会（事例発表を掘り下げる）
- ・当日の託児機能
- ・イベント的な企画。お笑いでも可。
- ・事例発表のなかで一般の人が聞きたいものをホールで行う。
- ・学生向けにお願いしたいこと・・・地域密着の現場に行った感想を発表してもらおう。またはディスカッションにいれる。
- ・事例発表の総括をディスカッション形式にする。
- ・大会名（認知デイ入る件）は後で検討。（募集形式も可）

☆大枠（事例発表、講演類+α）は昨年同様とすることで決定。細部は実行委員会を組織して詰めていく。まずは学校への下話から動き出していく。

役員交代（または役職交替）の件について	役員 1 名から相談がきている。該当部門メンバーで検討が必要。
事務局の場所	同フロア内の空きスペースに移す方向で調整中。
認知症疾患センター	県内 12 箇所あるが、1 箇所のみや無い地域がある。調整中とのこと。
ウェルカム講習会の補助金申請	講師の昼食代・お茶代の金額設定を決めておく。 コピーなど立替金について消費税を内税、外税の扱いを整理する。
ぐんま認定介護福祉士	更新が進んでいないとのこと。（5 年に 15 日研修参加が必要）
来年の連協全体のメインテーマ（会長案）	認知症ケア、コミュニケーション能力。相談拠点など地域で信頼される各事業所のあり方・・・事業計画策定に向け会長の腹案を練っている段階。
グループホーム運営部	
小規模多機能運営部	
研修部	介護人材育成対策会議に参加。事業所内で新人育成できる人がいない、リーダーが役割を認識できていないなどが課題とのこと、当連協のウェルカム講習は好評。教師が介護をネガティブに発信をしないように教育現場に働きかけていく必要がある。
広報担当	
中北部ブロック	2/24 救命救急講習（渋川）開催予定、修了後は懇親会を計画
西部ブロック	
東部ブロック	3/12 調理研修開催予定
南部ブロック	